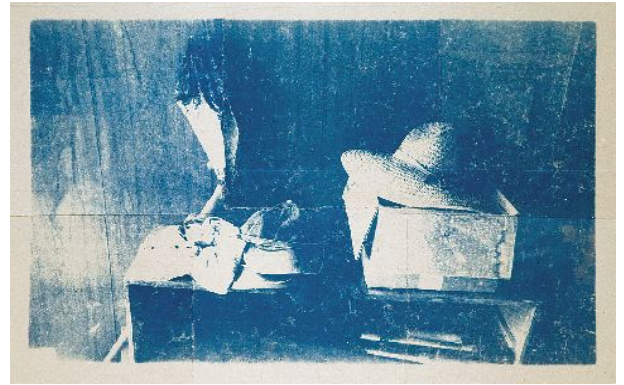


太陽がいっぱい!

千葉奈穂子写真展



《実り・はせ小屋》2005年 成島和紙にサイアノタイプ、36年前の屋根の素材、墨、朱、木製パネル 作品撮影:上野則宏



《麦帽子》2007年 成島和紙にサイアノタイプ

呼びさます記憶

サイアノタイプ(日光写真)を知っていますか? それは太陽の光を利用して像を写し取る、19世紀に発明された初期の写真技法です。

写真家 千葉奈穂子は、この技法を用いて現代の風景を和紙に焼き付けるという独特の作風で、「記憶」と「場所」をテーマにした作品を発表し続けています。幼い頃の遊び場、家族の姿、次々と形を変える都市の様子…。それらの「現在」の風景を焼き付けた写真は、観る人の心の奥底に眠る記憶を呼び覚まし、同時に過去から未来へと続く土地やそこに暮らす人の存在について考えさせます。

本展覧会では、千葉奈穂子のサイアノタイプによる写真をはじめ、作家自身が鶴岡の街を訪れ、街の人たちとの対話を通じて制作した新作の映像作品など、あわせて約40点を紹介します。また、アーティスト・トークやワークショップなどの関連企画も多く開催し、子どもも大人も楽しめる内容となっています。この夏は光の中を散歩するつもりで、ちょっと不思議な写真作品に触れてみませんか?

※市民交流プログラムとは、作品展示という従来の展覧会形式にとどまらず、市民とアーティストとの交流を通じて作品世界の理解を深め、さまざまな芸術表現に親しむ機会を提供する、鶴岡アートフォーラムの普及企画です。



《石と語る》2011年 黒谷和紙にサイアノタイプ



千葉奈穂子 ちば・なおこ

岩手県生まれ。家族の家の撮影を続け、「わたし」という存在を問う作品や、東北の町に暮らす人々の現在の思いや記憶をつづる作品などを中心にサイアノタイプ写真、立体、映像等を用いた作品を発表し、新鋭写真家として全国的な注目を集めている。個展、グループ展多数。平成13年度岩手県美術選奨受賞、「センダイアートアニュアル2002」飯沢耕太郎賞受賞。現在、酒田市在住。

アーティスト・トーク

千葉奈穂子さんによる
作品解説を行います

7/23(土) 8/6(土)

各回とも14:00~15:00

参加 申込不要、会場へ直接お越しください(入場には観覧券が必要です)



《再現・家・わたし》2006年 インスタレーション 会場撮影:いわねゆうき



《花巻駅の雪》2006年 和紙にサイアノタイプ

ワークショップ①

集まれ!
太陽がいっぱいの
記念写真

7/24(日)

13:00~15:30/雨天決行

参加者の集合写真を撮影し、太陽のチカラを使って大きな記念写真をつくりまします。みんなで協力して完成させた作品は会期中、会場に展示します。

講師 千葉奈穂子

対象 どなたでもご参加頂けます ※小学3年生以下は保護者同伴

定員 30名(先着順) 参加費 300円

ワークショップ②

贈ろう!
光の絵はがき

8/7(日)

14:00~16:00/雨天決行

お気に入りの写真や身近な小物などを素材に、太陽の光で像を描いて絵はがきをつくりまします。太陽の光をいっぱい浴びた絵はがきは、大切な人への夏のあいさつにぴったりです。完成作品は当日お持ち帰りできます。

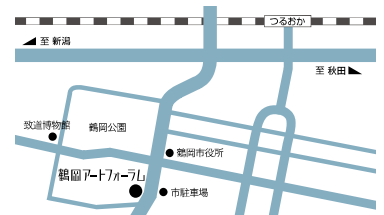
講師 千葉奈穂子

対象 小・中学生 ※小学3年生以下は保護者同伴

定員 15名(先着順) 参加費 500円

お申し込み

各回とも7月3日(日)より来館または電話(0235-29-0260)にて申込(受付時間/9:30~19:00)



※お車で越しの際は、建物東側の市営駐車場(市体育館跡地)が最寄りです(無料)。

鶴岡アートフォーラム

〒997-0035 山形県鶴岡市馬場町13-3
TEL:0235-29-0260(代表) FAX:0235-22-6051
E-mail:info@t-artforum.net
URL:http://www.t-artforum.net